

2-1	BPM機能は、WS-BPELに準拠した以下の機能要件を満たすこと。 ・WS-BPEL V2.0に準拠していること (CS-R040001) ・サービス呼出し/F に関するreceive、reply、invoke (CS-R040003) ・実行制御に関するsequence、flow、if、while (CS-R040004) (ただし、V1.0の場合は、linkがあるflowは対応できなくてもよい) ・throw (CS-R040005) ・変数処理に関するassign (CS-R040006) ・fault Handler (CS-R040007) ・コリレーションセット (CS-R040008) ・XML の部分データを変数に割り当てるためのXPath 1.0 (CS-R040010)	必須	◎	
備考欄(前提事項や制限事項)				
.				